

2024年2月28日

各位

株式会社北海道銀行
株式会社日本政策金融公庫札幌支店**フランスの老舗ワイナリー「ド・モンティエユ」の日本進出をサポート
～ 株式会社ベルヴェの函館へのワイナリー建設を協調支援 ～**

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）と日本政策金融公庫札幌支店 農林水産事業（支店長兼事業統轄 斉藤 千尋）は、フランスのブルゴーニュ地方を代表する老舗ワイナリー「ドメヌ・ド・モンティエユ（当主 エティエンヌ・ド・モンティエユ氏）」が立ち上げた農地所有適格法人「株式会社ベルヴェ（代表取締役 矢野 映氏）」による函館市桔梗地区でのワイナリー建設資金を協調して融資しましたので、お知らせいたします。

函館湾や函館山を一望できる高台のぶどう畑の中に設置された本ワイナリーは、醸造施設のほか、テラスやレストランなどの設備を擁し、昨年11月30日に竣工しました。うち醸造施設については、昨年10月より一部を稼働、自社農場で生産した2023年産原料（ピノ・ノワール、シャルドネ）等による醸造を開始しており、そのワインは、2025年夏以降の販売が予定されています。

世界レベルの名門ワイナリーを率いるエティエンヌ氏が、国外のワイナリーで初めてとなる日本へのぶどう栽培・ワイン醸造の地として函館市を選定したことは、我が国ワイン業界はもとより、北海道においても歴史的な出来事です。これまで、道産ワインの振興や観光などとも連携した地域の創生に結びつけていくため、北海道や函館市などが各種行政支援を実施してきたことに加えて、北海道銀行においても、共にサポートする唯一の地方銀行として、今般の日本政策金融公庫と連携した金融支援のほか、事業計画策定のための経営相談など、円滑な進出に向けて取り組んでまいりました。

北海道銀行及び日本政策金融公庫は、引き続き北海道の基幹産業である農業・食関連産業の支援に取り組むとともに、地域の活性化に資する事業者の皆様の意欲的な取組に対し、積極的に支援してまいります。

記

1. 株式会社ベルヴェ及び建設したワイナリーの概要

■ 株式会社ベルヴェの概要

所在地	北海道函館市桔梗4丁目3番56号
代表者	代表取締役 矢野 映
設立	2017年8月
主な事業	・醸造用ぶどうの栽培 ・ワインの醸造（酒類等製造免許2023.10.4）
その他	・農地所有適格法人として農地を所有 ・醸造用ぶどう栽培面積：約13ha（2023年） ・栽培品種：ピノ・ノワール、シャルドネ

■ ワイナリーの概要

所在地	函館市桔梗町604番地3
竣工	2023年11月30日
施設概要	・事業費：約7億円 ・延べ床面積 1,422.73㎡ ・1階：醸造施設、2階：テラス、レストラン
その他	・醸造用原料は、自社産ピノ・ノワール、シャルドネのほか、一部余市産原料を利用し、初年度醸造分（2025年から販売予定）は約8,000本の見込み

2. 支援の概要

取組内容：ワイナリー（延べ床面積約1,423㎡）の建設資金

3. 該当する SDGs の目標



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

4. ワイナリー



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

北海道銀行 アグリビジネス推進室	小野塚、寺澤	TEL(011)233-1066
広報 CSR 室	坂野	TEL(011)233-1005
日本政策金融公庫 札幌支店	勝部	TEL(011)251-1287